夕刊 いわき民報
発行所 平市田町48 電381・1222 いわき民報社
印刷兼発行人 田原登
編集副

自動式の實現有望

平の電話 市へ敷地申入れ

平電話局では十日、市当局に『現在の共電式電話を自動式電話に切かえるために必要な新局舎の適地（千坪）を三十米道路附近にみつけてほしい』旨申し入れた、このことは平商工会議所はじめ市当局が二年前から躍進平市の将来にそなえて逓信省、東北逓気通信局へ再三その切替えを陳情中であったものが、関内代議士が電通委員長時代の努力によってやっと緒功したものとして市当局では早速平商工会議所と協力、平復興事務所に適地を物色してもらうことになった

▼一東北地方では仙台、福島あたりがすでにオートマテック（自動式）に切替えられ本局では二十八年度は盛岡市と平市のどちらかを先きに切替える計画を進め予算（二億五千万円）もとってあるので平電話局では是非とも適地をみつけてこれが実現を期そうと市当局へ申入れたもの

▼一自動式電話に切かえるには二千五百乃至三千台程度の電話利用者がなければできないが現在、平電話局の利用数は千七百台、利用申込み者五百名このほか平電話局の推定ではなお五百名ほど利用希望者があり今後ますくふえるものとみて是非ともオートマテック（自動式）に切替えねばならぬと地元民の陳情もあり再三、本局と交渉中だったが切替工事には大変用がともない、現在の四丁目郵便局ワキならこの工事もカンタンにすむが敷地難から本局でも再三の陳情によい返事をしなかった

▼一今度本局から是非とも適地を市の中心街にみつけてほしいとの連絡をうけていた渡辺平電話局長は『自動式切替えに決まったワケではないが適地がきまればマズ心配ないと地代の値上りを気にしもつことになっている

認定講習連絡會議

夏期認定講習浜ブロック連絡協議会は十五日午前十時から平二小において浜三郡の指導係主事を集めて開く講師は県教務事務局猪狩主事で受講者のブロック調整について打合せるもの

石城教 防衛大會

十五日、平二小講堂で

教組石城支部では中央の指令で十五日午後二時から平二小講堂で義務教育費四十五億円削減反対、義務教育費半額国庫負担法確時例反対の教育防衛大会を開き決議文を作って関係当局に送り気勢を挙げる、当日は組合員凡そ六百名が集川する予定

湯本一中納涼

湯本一中の納涼音楽会は十八日午後七時から公民館、演劇『朔風』『くしゃみする王様』器楽夏のワルツ集、父兄の『三つの歌』などを行う

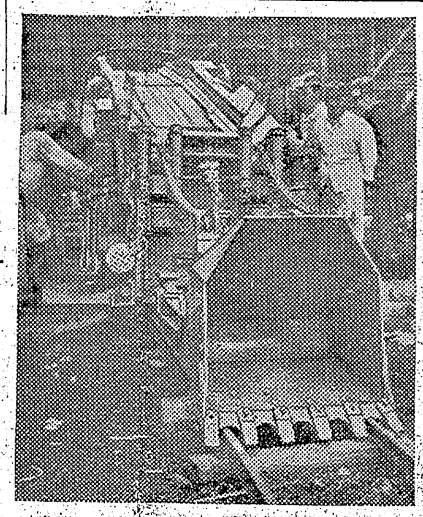
植田の花火大會

二十五日鮫川で

恒例の植田町鮫川の花火大会は二十五日開くことになり十三日町役場で実行委員会を開いた

一千萬圓のズリ運搬機 常磐炭に

常磐炭鉱ではこのほど千百二十七万円を投じてズリ運搬のジャイアンツと呼ばれる百二十型コンウエイショベルを購入したこの機械はズリの積込み専用で米国シカゴのグットマン社で製作したもので二十五馬力、長さ二十三尺、重さ八・五トン、能力一分間に一・四立方米（写真は試運転中のコンウエイショベル）



三百萬圓の純益

平競輪終る

七月平競輪は十二日でおわった、総売上げ四千二百九十二万七千二百円で約二百万円の純益がみこまれている、うち場外売場の成績は七割の三千六十九万四千四百円だった、大穴が続出し一万五千二百円（十二日九レース）一万五百九十円（一日十二レース）のほか四千円、二千円台の中穴でファンを熱狂させた

女給さん襲わる

二人組 魔の鎌田路上で

氏原桐

十三日夜十一時四十分ごろ平市鎌田町岡出鑑賞院前路上で勤め帰りの平市大工町千草カフエー女給マリちゃんこと上杉秀子さん(二)＝市内五色町二六＝は背後からアトを尾けてきた二十才前後、労働者風の二人組に組みつかれ犯人の一人に口に手拭いをつめられ首を締められて持っていた化粧品、雑誌などの入ったナイロンの風呂敷包と腕時計（七千円相当）を強奪された平市月見町一九桐原正雄さん(三)の運転する市内大工町王子運送KKのオート三輪車のヘツドライトに驚く照らし出され犯人はあわてゝ奪った品をほうりだして逃走、秀子さんは両膝に全治一週間の力スリ傷を負った、現場は昨年夏にも海水浴帰りの市内鎌田町某女(二四)が襲われ手ごめにされようとした街燈のない暗がりである（写真は危機を救った桐原さん）

植田町會

植田町役場では十四日午前十時半より町会を招集し左記諮案を決議した

一、国有財産無償譲与について植田町役場隣接地法務局植田出張所敷地内の二六二、一九坪及び同地内家屋建物二八坪同倉庫一棟二坪外〇・七五坪を町役場庁舎増設敷地用として又建物は図書館用として無償譲与を受ける事に決定此の氏を規定收入役会長に推薦する等ほか右建物内の照明装置図（立木土地八一、二〇坪）を指定価格で払下げに決定した

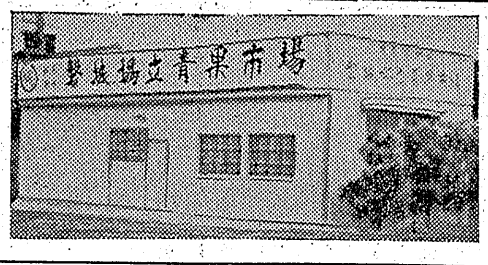
郡下收入役會議

郡下各町村役場の收入役会議は十五日午前十時から植田町役場で開催し二十八年度の予算編成後新任町村会長に就任した錦町々長関木武一郎氏を始め四反歩で水害によって冠水、なかでも泉、夏井、小名浜、磐崎では被害七割で殆んど被害面積の收穫がない見通しとなっている、推定は一万二千二百七十二石、被害見積によると冠水による産米減收予想石城地方の冠水水田の被害状況について十三日石城地方事務所で調査したところによると一市六町八村にわたっての水稲九百五十二町歩に被害を及ぼし二千五百八十八戸の農作物被害防除団を組織した

害虫驅除

植田町では此の程

冠水九百五十町歩に及ぶ



小名浜町望人邸内に創立した磐城協立青果市場（社長菅原勘氏）で

磐城協立青果市場創立

小名浜育人福祉協議会では町の後援で針灸按摩マツサージ実費治療を十五日天理教支部（同町後宿）心光寺（足西）の両所で午前八時から午後四時まで行う、治療代はいずれも五十円

九州義捐金寄託

十三日、平福祉事務所へ▼新川町千葉慶治さん千円▼赤井村木田省吾さん二百円と衣類二点▼平むつみ会千円▼桜婦人会千円と衣類二十点

小名で盲人診療

小名浜育人福祉協議会では町の後援で針灸按摩マツサージ実費治療を十五日天理教支部（同町後宿）心光寺（足西）の両所で午前八時から午後四時まで行う、治療代はいずれも五十円

自由勞組夏季手當要求

平自由労組員十五名は十三日午後一時二十分ごろ平市役所に佐藤総務部長をたずねお盆前に組合員一人につき千円ずつの夏季手当を支給せよと同三時ごろまでねばったが善処すると回答され引揚げた

人事消息

▽…所任の石城地方事務所税務課長川部平四郎氏（前県庁税務課徴收主任）は九日発任、十三日挨拶廻りした

岡見カ物

商売戦術は近頃激しくなって来た。平市へよそから来たもこの激烈さに驚いている。宣伝車はひっきりなしにやって来る、要所くに備えつけてあるスピーカーからは朝から晩まで可愛い金切声、ハイヤー、バスの警笛等々まさに騒音の氾濫である。活気があって都会的だと喜ぶ人もあるが、その反面、商談も騒音にかき消されて出来やしネエと五月蠅がる人、この暑いのに病床にある人などとても静寂どころでないと叹く人などがある。商売もよいがあまり他人の迷惑にならぬよう冷静に美しい宣伝方法はないものか。商売繁が今少し自粛する余地はあるまいか。

天気予報

十四日

【今晩】寒の風晴れたりくもったり

【明日】南寒の風始め晴れ一時くもりでのちにはわりあい蒸が多くなる、海上、今晩はおだやか明日は多少風波が出てくる見込み

コック見習急募

▼年令20才まで▼市内の男子▼通勤▼委細面談

平市 田町 ひかり座前 ブラジル

木材の百貨店 優良秋田杉平割 特價品大量入荷 材木店 平市五丁目290 ☎556

ロマンスカーで日光遊覧塩原温泉一泊御招待 指定連盟会加盟店 中元賣出し 8月5日まで抽せん券付 夏向紳士服と替ズボン レインコート 學生服 各種取揃 既製服專門店 高島屋洋服店 平市二丁目通り

☆11日―16日迄大丸大黒屋提携發足記念大黒屋連鎖全店大奉仕☆ 催物御案内 大丸大黒屋 晴雨兼用1000本陳列即賣會 ゆかたと單帶大會 二階賣場 主婦の友プリント ブラウスとワンピース 赤ちやん用品の會 プリント新値發表 一階賣場 大黒屋 平店（TEL219） 本店（TEL134・793・1673） 坂本店（TEL呼出し15・17） 浜名丸店（TEL315） 小名浜店（TEL310） 大様谷店（TEL898） 金融皆利設 連鎖店

郷土の誇り…名曲「六段」を記念する 鉄菓 六段最中 平驛前 平凡 電九〇九一

遺族慰靈祭及總會通知
左記に依り平市遺族会及び総会を開きますから御出席下さい
一、旧平及び平窪七月十六日（午前九時より於本館）
一、慰霊祭七月十六日（午後一時より於公会堂本館）
◎なお当日は供物及び弁当を差上げます
◎御通知洩の方も有る事と思いますから御誘い合いの上多数御出席下さい
七月十四日
平市遺族會
遺族各位

御挨拶
湯本町本町通り 若松千代子こと（芸号）佐千野
右の者このたび家元上原真佐喜師より尊名の芸号を授与されましたつきましては今後私同様御指導御後援のほど御願い申上げます
平市仲町 上原門人 遠藤佐喜野

Tベルトは 佐藤鐵工販賣部 平市大通り 電七三

企 豆服專門の店 和合屋呉服店 平一番一七

日刊　1カ月金100円郵送126円（週2回四頁建）
（除月曜）定価一部（二頁）3円（四頁）6円　（第三種郵便物認可）
いわき民報　夕刊　昭和28年7月15日（水曜日）　第2196号　（2）

たいら盆歌の懸賞募集

平公民館　夏の催しいろ〳〵

平市公民館体育部委員会は十三日ひらきつぎのことをきめた

▼盆踊歌懸賞募集　上品で郷土色ゆたかでわかりやすい歌詞を八月五日までハガキに一枚一つを市教委事務局まで申込むこと、八月八日審査、発表十日、入選者二十名に一人二百円をおくる、審査員は渡辺市教育委員長、一中校長鈴木光四郎氏ら七名

▼縁隊子供会　各小学校で実施計画をたて夏休みを利用し紙芝居や読書会など校外指導を行うこと（各校に補助金二千円を交付する）

▼音楽と体操の夕　公民館主催で八月十七日午後二時から子供たち夕六時半から一般を対象に公会堂で行う、プロは近く委員会をきめる

内郷でも

内郷町公民館では小中学校児童生徒の夏休み校外生活指導を二十六部落館ごとに行うことになり二十一日から八月廿日まで毎日ラジオ体操、童話会、紙芝居、幻燈会、緑隊子供会をする

湯本に鈴蘭燈

湯本町では黄金町、桜木町、東町横町の観光道路に鈴蘭燈二十燈を建設することになり工費二十七万五千円で十五日着工する、請負者は平市木下鉄工場で八月中旬完成

家族五人が赤痢

平北目町の市営住宅に

平市北目町七市営住宅内地裁平支部書記黒沢茂三さん(四)方では八日から十四日までの間に七人家族中五名の赤痢患者及び保菌者を出し当局をあわてさせている

八日は長男陽一ちゃん(三)と四女恵子ちゃん(六)と五女敏子ちゃん(四)の三人が疑似赤痢、十四日は妻の都さん(三四)長女明子さん(一)が赤痢保菌者と決定それぞれ隔離されたもので今年に入つてから一家中に五人の患者が発生したのはこれがはじめて

小名道路舗装

小名浜町の目抜き通り下横町―駅前間を結ぶ県道路のアスファルト舗装工事はこの程完成した

工費三百十六万円（県、町半額負担）を投じ去る三月来仙台市ユタカ建設の請負で施行した延長三百米幅員七米のもの（鶴真は立派になつた同道路）

小名のネズミ退治

小名浜町では鼠族昆虫駆除講習会を十七日午前十時より公民館ホールで開く、講師は平保所管野技師

詩人混沌氏の詩集発刊へ

石城の詩人三野混沌氏（本名吉野幾也）は苦しい開拓農耕のなか卅年間の詩生活を行い日本詩壇の特異な存在であるが、好間村の片田舎に隠遁して居るため中央詩壇からやゝ忘れられているが今回諸橋元三郎氏ら有志十一名が発起人となり後援会を組織、書き綴けられた詩篇数十篇を纏る詩集の出版を行うことになつた、申込は一口五百円で一部を進呈する

石城総合球技大会

〝若人の祭典〟中体連石城支部、県教委石城出張所共催の石城地区綜合球技大会は二十七日午前九時から次の五会場に郡下の中学四十一校を集めて開く

▼卓球（四倉中）▼籠球（湯本一中）▼野球、庭球（錦中）▼ソフトボール（好間中）▼水泳（内郷二中）

少女に客をとらせる

湯本町八仙特殊飲食店初音の中村ハツノ(四三)は去る五月ごろから同字地内のA少女(二)に客を接待させて湯本地区署へ

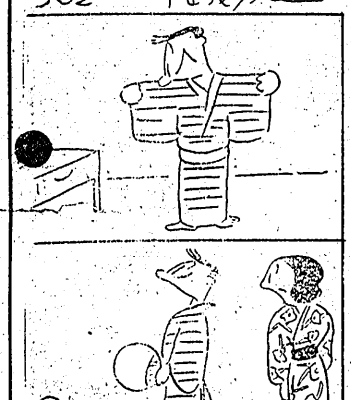
平将棋碁楽會

平将棋碁楽会の第三日曜例会と第十三回

盛り場夜情 ⑦

櫻小路

きたアベックがこの表情の中にピツタリと解けこむ、カストリをあおつた空景気のアンチャン連が物陰がりの下水や電柱に伴奏いれて放水、しずかに明滅する電飾がほゝえむひところ地方事務所や税務署のノンベエ連が常客だつたが今は昔の桜小路―誰にこがれてサクラ小路　花が散るく紅がちるなんていうセリフがりど野良犬一公園からおりて生れている（絵　鈴木栄次郎）



ななはま

十四日朝泉行バスが平市三十米道路の発車所から出発して本町通りに曲ろうとしたところ車掌がバスを止めてスタく発車所までもどつてきた、バスが故障したのでその連絡かと思つたら盲人がバスが発車したこともしらずにウロウロ探していたのをアトからしつてかけつけて一緒に手をひいてのせてやつたものだがこまで徹底したサービスなら満点ですと市内居住者から知らせてくれた

今晩のラジオ

▽20（福）ラジオ娯楽室　民謡旅日記　八城徳太郎ほか

▽20・10陽気な喫茶店『ベリー祭』

▽20・10邦楽名曲選　常磐津『釣女』千東勢太夫

▽21・20夕べの音楽『ロディーコンスタティンの歌』

▽22・20若い世代へ　座談会『バリ祭に因んで』小牧　近江ほか

▽21・10リズムパレード　ボタンとリボン、ナンシー梅木ほか

中元贈答品は実用品を選ぶ　藤越

贈りものには、ゼイタクな品を選ぶのもよろしいが、今年は時節柄、実用品を選んだ方がよろしいと思います。藤越では特に贈答向きの実用品を充実！

●化粧石鹸三コ入（一〇円より）
●化粧品詰合せ五〇〇円〃
●本梁ゆかた　五〇〇円〃
●夜具地　三〇〇円〃

平市　小名浜

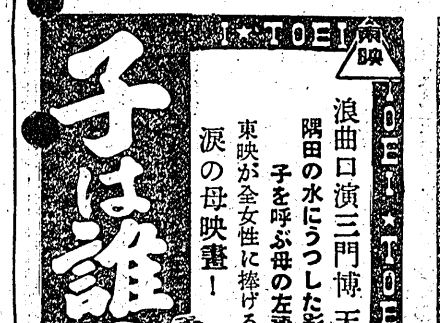
夏期服装研究生募集
（文化式新原型）
☆自由教材で研究出来る特別生☆
公認　平七丁目　林高等服装女學院

開花亭のパン

塗料
★新入荷
建築機械自動車家具
船舶各種塗料顔料　其の他
塗料用機械器具一式
カシユー　ビニコート
顔出しワツクス
ユリツクス
株式会社　ダイヤ塗料商會
平市南町67平和通り
電話（平）1351番

DPはタカ
修理は　大森工業所へ
平かじ町電1468

増車御知らせ
小人數むきの乗心地の良い小型車を増車いたしました
市内一〇〇圓
タクシーの御用は尼子タクシー
電六四〇番



浪曲口演三門博　天津羽衣
隅田の水にうつした彫は　花井蘭子　高田稔
子を呼ぶ母の左袖　月丘千秋　植村謙二郎
東映が全女性に捧げる　小畑やすし　小倉正則
涙の母映畫！　千石規子　宮川令子（新東宝）

妻戀坂に白刃をかざして颯爽と破邪の剣を振う五分月代の好い男千恵蔵の此村大吉